

政 党 成 金 9 党 8 0 億 円

震災後2回目の交付

東日本大震災・原発事故で被災者・被災地が苦しんでいるなか、民主、自民、公明、みんなの党、国民新、たちあがれ日本、新党日本、新党改革の9党が20日、2011年の政党助成金（年総額約320億円）の2回目交付として総額約80億円を受け取りました。（表）

政党助成金は、国民1人あたり250円の税金が原資。震災後、最初の交付（4月）で同じ約80億円の政党助成金を受け取った9党の姿に、新聞投書欄では「政党助成金も復興財源に回せ」など怒りの声が相次いでいます。

地方議会でも「国民の多くが貧困で苦しんでいる時に、政党が税金を食いつぶすのは犯罪的ですらある」（奈良県広陵町議会の意見書）と政党助成金を撤廃し、被災者救援に充てるよう求める動きが出ています。

その声に逆らって9党は政党助成金を受け取り、自らの蓄財にしているのです。政党助成金制度が始まった1995年から今年2回目までの政党助成金交付総額は、5126億円にのぼります。

支持政党にかかわらず国民の税金を各党に配分する政党助成金は、憲法が保障する思想・信条に違反する制度です。また、苦勞しなくても税金が転がり込むことで国民と結びついた活動が弱まり、政党の墮落をもたらしています。

こうした立場から、日本共産党は一貫して政党助成金を受け

2011年分の政党助成金

	7月20日の交付額	年間交付予定額
民主党	42億647万円	168億2588万円
自民党	25億2867万円	101億1468万円
公明党	5億6883万円	22億7534万円
みんなの党	2億7907万円	11億1630万円
社民党	1億9057万円	7億6230万円
国民新党	9892万円	3億9571万円
たちあがれ日本	4914万円	1億9659万円
新党日本	3393万円	1億3574万円
新党改革	2985万円	1億1941万円

日本共産党 政党助成金の撤廃を主張し 受け取らず

取らず、制度の撤廃を主張。これを復興に充てるよう求めています。

政党助成金 1994年の「政治改革」関連法で小選挙区制とセットで導入され、95年から実施。1月1日現在の所属国会議員数と直近の総選挙、過去2回の参院選の得票率を基に当初額が決まり、総務省に受け取りを申請した政党に対し年4回（4、7、10、12月）に分けて交付されます。

2011年7月22日（金）「しんぶん赤旗」

歴史教科書

育鵬社版を不採択

栃木・下野市教委

「戦前の教育間違いない」

栃木県下野市教育委員会は21日、同市教科用図書選定委員会（15日開催）が選定した侵略戦争美化の育鵬社版中学校歴史教科書を否決し、東京書籍版を採択しました。

会議では、教育長が育鵬社版を推薦する意見を表明しましたが、ある教育委員が「戦争を認めるような教科書であってはならない。戦争で私は家族を失いたくありません」と発言。別の教育委員は「戦前の教育は間違っていた。反省し、平和を守る教育をすすめることが大切だ」などと述べるなど採択に反対する意見が多く出され、反対多数で不採択になりました。

傍聴席は、育鵬社版の不採択を求める市民ら約50人で埋まりました。

傍聴した女性は「採択されたら各地に広がると思います、知人や団体に不採択への協力を呼びかけてきた。今後、小山市などで教育委員会の開催が予定されており、自由社と育鵬社の教科書不採択に力を尽くします」と話しました。

東日本地震への

救援募金にご協力を

日本共産党は被災者の救済・支援のために、救援募金を呼びかけています。

【郵便振替口座】

0017017198422

名義は、日本共産党中央委員会です。

送金いただく場合は、振替用紙の通信欄に、かならず、「地震救援募金」である事を明記して下さい。ご協力よろしくお願ひします。

磯城郡日本共産党議員団

公民教科書は、同選定委員会が選定した東京書籍版を使用します。

2011年7月24日（日）「しんぶん赤旗」

「きょう地デジ完全移行のままだ」

テレビの地上放送が24日、岩手、宮城、福島の大震災3県を除く44都道府県でデジタルへ完全移行します。NHKと民放各局は正午にアナログ番組を終了。画面全面を使った「お知らせ画面」に切り替え、25日午前0時にアナログ放送を完全に停波。画面は「砂嵐」状態になります。

地デジ移行に伴い、アナログテレビはチューナーを接続しないと視聴できません（「デジアナ変換」を実施しているケーブルテレビを除く）。アナログのDVD・ビデオデッキも視聴や録画ができなくなるほか、FMラジオでテレビ音声も聴けなくなりました。

「テレビ難民」の発生を懸念する声も強まっています。

日本民間放送連盟の広瀬道貞会長は、地デジ未対応は10万世帯を切ったこの見方を示しています。しかし、これはアンテナなど受信設備が未対応の世帯数だけでなく、高齢者や低所得世帯、周囲に相談できず声を上げられない「サイレント層」の実態は把握されていません。片山善博総務相も「（難民の）確たる数字は分からない」と語る状況です。

赤旗編集局や日本共産党事務所にも「テレビを買い替えられない」「チューナーが手に入らない」「テレビを見るのをあきらめざるをえない」などの電話やファクスが多数寄せられています。

日本共産党国会議員団は「デジサポの相談窓口の拡充や支援策の強化とともに、一時的なアナログ停波の延期」を政府に求めています。

2011年7月24日（日）「しんぶん赤旗」

しんぶん 赤旗

日刊●月2,900円
日曜版●月800円

2011.7.26 NO.511

日本共産党

磯城郡議員団だより

和也 Eメール info@k-shiba.jp
川西町結崎 862-7 0745-43-2415
吉田 容工 Eメール katunori_yosida@ybb.ne.jp
田原本町大木 113-5 090-5257-4446
森 良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
田原本町鍵 281-1 0744-33-8570
(事務局) 池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
三宅町屏風 440-5 0745-43-2661

磯城郡平和のつどろの正面だあれ』の上映です。

さあ、夏休みの到来です。年々暑さの記録を更新する勢いで気候変動がみられますが、様々に計画で有意義な楽しい夏を過ごされる事でしょう。さて、その夏休み最初の土曜日に、私が関わる磯城郡平和の集いが催されます。今年で十七回を数えます。今週の土曜日(二十日)お昼二時から、田原本町役場の西隣に有ります田原本町民ホールにて、平和パネル展とアニメーション映画『うし

ろの正面だあれ』の上映です。川西町にお住まいの皆さんには少し遠方になりませんが、子どもさんやお孫さんと一緒に是非、お出かけください。この日も暑いですが、そこは争いによって何が起ころのか。その愚かさから、何があっても戦争は絶対に起こしてはならないと改めて決意と誓いを固める一助にきつとなる事でしょう。



川西町議会議員 芝和也

みかんパンを食べました。自治体学校で勉強してきました。今年、奈良県で開催され、奈良県立大学で分科会がありました。県立大学は船橋商店街の隣にありました。船橋商店街は、高校三年間通学した懐かしい通りです。そして、毎日、部活のあと「みかんパン」を食べに寄ったパン屋さんが営業されていました。ちなみに「みかんパン」は、コッペパンに切り身を入れて生クリームいっぱいの上のみかんが三つ

のついでです。流れで高校にも寄ってみると玄関横にセミナーハウスが建つ



田原本町議会議員 吉田 容一

番号は必要ですか? 「第五十三回 自治体学校in奈良」が二十五まで三日間、奈良であり、参加しました。

これは、全国的な取り組みで、各地自治体から主に議員たちが集まり、自主的に学習する学校です。私は初めての参加でしたが、その参加者の真剣な姿勢と態度に、正直、圧倒されました。

二日目の分科会は「社会保障改革のよみ方」(立教大学 芝田教授)に参加し、学習しましたが、正直言って「うーん、むずかしい」の一言。でも、集中して聞いたり、レジメを読み返したりすると少しわかってきた気がします。

法人税減税と消費税アップ、介護保険、年金、医

田原本町議会議員 森 良子



三宅町の民話

三宅町はこのほど、三宅町にまつわる民話を発掘し、絵本として発行いたしました。冊子は「太子道」と「おうてくれ地蔵さん」「石見」の2冊です。

「太子道」の内容は、4歳の子どもとおじいさんの対話で、屏風の地名の由来。白山神社や杵築神社の境内で聖徳太子が休憩し、ある夏の暑い日に冷たい水を住民に頼んだところ、住民は「このあたりの井戸からはいいい水がわかない」と訴える。と、大使が自分の持っている矢の先を地面に突きつけたらきれいな水がこぼれ出し、この井戸を「矢じりの井戸」と呼ばれているという話です。

「おうてくれ地蔵さん」「石見」の内容は、見池の竹藪の中を、「若者が夜中、家に帰るときに『おうてくれ』という声が聞こえてきた。若者は気味悪くなり、走り出すと、急に背中が重くなった。見ると地蔵さんが背中にのっかっている。そして地蔵さんが「若者よ、日が暮れるまでに、家に帰るか」「若者よ親に心配をかけないか」と呼びかけ、若者が地蔵さんとの約束を守るといふと急に背中が軽くなる。という話です。必要な方は三宅町の企画課まで。「前号の被爆の中で」のメモリーとありましたが「この子たちの夏」の間違いましたので訂正します。

三宅町 池田 年夫

